

# 寒河江市教育委員会会議録

平成29年9月20日 開会

寒河江市教育委員会

平成29年9月20日（水曜日） 寒河江市教育委員会

○ 出席委員（5名）

教育長 草 苺 和 男 委 員 松 田 彌生子 委 員 鈴 木 淳 一  
委 員 國 井 晴 彦 委 員 高 橋 まり子

○ 欠席委員（0名）

○ 事務局職員の職氏名

学校教育課長 佐 藤 和 好 指導推進室長 山 口 義 博  
生涯学習課長 高 林 雅 彦 スポーツ振興室長 鈴 木 隆

○ 委員会日程

教育委員会日程

午後1時30分 開 議

平成29年9月20日（水曜日）

市役所4階 403会議室

1 開 会

2 議事録承認

3 教育長報告

4 閉 会

会議に付した事件

教育委員会日程に同じ

## 1 開 会 午後1時30分

### ○草薙和男教育長

それでは、ただいまから教育委員会を始めたいと思います。

## 2 議事録の承認

### ○草薙和男教育長

初めに前回8月21日開催の会議録の承認についてお願いします。

(前回会議録を回覧の上、全出席委員が署名を行った。)

## 3 教育長報告

### ○草薙和男教育長

それでは、つづきまして教育長報告を申し上げたいと思います。前回の教育委員会以降の主なものについて、申しあげます。

8月26日、慈恩寺コンサートが開催されました。ウェイウェイさん、入場者は530人位、大変良かったなと思います。

8月30日から9月の市議会定例会が開会しております。明日21日まで会期となっており、決算議会と言われているものです。補正予算と一般質問について、後ほど申しあげたいと思います。

9月2日、3日、9日、10日に、各学校で運動会が行われております。

9月4日、第1回寒河江市いじめ問題対策連絡協議会が開催されまして、本市の状況、或いは県での取組等について、説明をいただき話し合いをしたところでございます。

9月6日、市の校長会議がございました。ここで学力テストの結果を受けた話しを私と山口室長、時間を長く取ってもらい、話をしてきたところであります。

9月11日、県教委から学力向上についての訪問ということで、寒河江市において行われました。教育次長、副所長、担当指導主事等々4人程おいでになって、話し合いをしたところです。

9月17日、寒河江まつりということで、神輿もありましたけれども、お昼を挟んで、ふるさと芸能祭りということで、子ども達もいろいろな発表をしたようです。

市議会のことですが、補正予算は小学校のFF暖房機の更新については、点検をしたうえで、交換しなければならないと判断されたものを、補正で交換するというので、予算案を計上しております。それから一般質問ですが、今回は全部で12人ありましたけれども、そのうち5人から教育委員会関係の質問をいただきました。

1日目は、渡辺賢一議員ですが、中体連、小体連の陸上大会の会場地は、どういうふうになっているのか、ということであります。なぜそういう質問かということ、寒河江にも本格的な陸上競技場を造るべきではないかという主張があつて、市長が今まで検討してきた状況を聞きたいとの意図で、つまり西村山の中体連陸上競技は、天童でやっています。

他地区でも同じようにやっているところはあるのか、地元でやるべきではないか。小学校は、学校の陸上競技場でやっているのですが、それもちゃんとした陸上競技場があれば、もうちょっと記録も伸びるのではないかとの考えを主張され、大体は地元でやっているのですが、陸上競技会とかは学校でやっているところもありますし、北村山でも天童の陸上競技場を使ってやっているようですし、一概に言えないところはある訳ですけども、そういう質問が一つありました。

それから伊藤正彦議員からは、イングリッシュ・デイの実施状況、成果と課題についての質問がございました。参加者は15名と少なかったわけで、取り組みの弱点だったことを反省しながらも、狙いとするところは一定程度、達成できたのではないかという答弁をしております。それからもう一つは、LGBT、レズ・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダーの頭文字だそうですが、よく言われている性的少数者、セクシュアル・マイノリティの問題についての質問でありました。この質問は、学校の子供の中でそういう相談や、告白している例はあるか。教職員ではどうか。この問題について教職員は、研修をしていく必要があるのではないか。市の取り組みはどうなっているのか、という質問でありました。勿論、PTAや子ども達にはおりませんが、これからいろいろ考えていかなければならない問題だということで、研修については校長会をとおして話をしていきたい、というように答えております。

それから、小中学校の在り方検討について、どのように進めていくのか。進捗状況についての質問がありました。

これについては、今月末にあり方の懇談会を行い、その後検討会議を立ち上げていくという方向性について、答弁をしております。

一般質問の2日目、9月7日ですが、3人からの質問がございました。

阿部清議員からは、民俗芸能の継承をしている地域とその取り組み、民謡とか詩吟等を学校教育で取り組んではどうか、どのように取り組んでいるのかという質問。それから学校で和楽器の学習はどうなっているのか。吹奏楽部あたりで民謡など演奏してもらえないかという質問。民俗芸能の伝承としては、市内に沢山あって、この前の芸能まつりのように子ども達も沢山取り組んでいる話をしました。民謡や詩吟については、学校教育の音楽科を中心にして学習しており、詩吟等は高松小学校等でも取り組んでいるという例を申し上げて答弁しております。和楽器も音楽科を中心にして取り上げられ、特に琴については陵南中とか陵東中で、実際に専門家の方から指導を受けて学習しているという話をしております。吹奏楽部で民謡を取り入れて演奏をしてほしいということについては、各学校が自主的に判断すべき問題だと答えました。

遠藤智与子議員からは、教育委員会で就学援助事業をやっておりますが、内容と周知方法についての質問がありました。この制度は一定要件を満たせば、学用品費とか修学旅行費、給食費等の項目があつて、規定により支払い実績に対して、支給してよいことや、或いは周知については、入学オリエンテーションや、PTA総会の時などで周知をしております。

ますと、答弁しております。一番の質問は、入学準備金・新入生学用品費というのがあって、入学の準備金なのだから入学する前に支給できないかという質問でありました。

要綱では支給要件として児童又は生徒という規定になっておりましたので、中学校の新入生への支給は、6年生の時ということですから、準備金の支払いは可能ですが、小学校に入学していない、幼稚園、保育園の子どもへの支給については、児童又は生徒ではありませんので、支給できないことになっておりました。ところが、国の要綱が変わって、就学予定者という項目が入ったので、前もって支給することが出来るようになったのだから、寒河江市でも準備金を前もって支給できないかということでありました。それについては十分に検討して対応して参りたいと答えております。

國井輝明議員は、今後の学校の在り方に関わって、学校施設等の整備をどのようにしていくか、再編の問題もあるだろうからということでした。これについては老朽化しているところ、或いは修繕が必要なところは当然していくけれども、学校の在り方検討会議の話とか、寒河江市公共施設管理計画と合わせながら、整備を進めて参りたいと答えております。

5名の方から以上のことについて質問がありました。明日が最終日ということであり  
ます。

これについて何かありましたらお願いいたします。

よろしいですか。それでは、本日は予定されている議案がありませんが、委員の皆様から議案等ございましたらお願いいたします。

よろしいですか。

## 5 閉 会 午後1時46分

### ○草苺和男教育長

それでは、提出された議案がありませんので、以上を持ちまして教育委員会を閉会と致します。